

こたえ

かける？ かけない？

はってん
発展 ③

- ① つぎの条件で三角形をかきます。三角形が1つに決まるものに○、決まらないもの・かけないものに×を書き、×のものは理由も書きましょう。

○

 3つの辺が 6cm、4cm、3cm

×

 3つの辺が 8cm、4cm、3cm

4+3が8より短い

×

 3つの角が 50° 、 60° 、 70°

大きさが決まらない

×

 1辺が 5cm、両はしの角が 100° と 90°

角の和が 180° をこえる

○

 2辺が 5cm と 5cm、その間の角が 60°

○

 1辺が 6cm、両はしの角が 45° と 45°

- ② 三角形の3つの辺の長さについて、□にあてはまることばを書きましよう。

 いちばん長い辺の長さは、ほかの2つの辺の長さの和より

短い

- ③ 3つの辺の長さがつぎのとき、三角形がかけるものに○をつけましよう。

5cm、5cm、9cm

2cm、3cm、5cm

7cm、3cm、5cm

10cm、4cm、5cm

6cm、6cm、6cm

1cm、8cm、8cm

- ④ 2つの辺の長さが4cmと7cmの三角形があります。残りの辺の長さが整数 (cm) のとき、考えられる長さを全部書きましよう。

こたえ

4、5、6、7、8、9、10cm

おうちの方へ

- 三角形ができるのは、いちばん長い辺が、ほかの2辺の和より短いときです。 $2+3=5$ のように等しいときは、つぶれて三角形になりません。
- ④：残りの辺は、 $7-4=3\text{cm}$ より長く、 $7+4=11\text{cm}$ より短い。だから4cmから10cmまで。